

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	スポーツビジネスデータ分析	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	スポーツビジネスコース		開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実習			
教科書/教材	授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。						
担当教員情報							
担当教員	小松雅樹			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
ビジネスデータ分析に求められるデータ収集やデータ加工の基本手法を学びます。また、分析用に加工されたデータによって導き出された結果に基づいて、その結果の背後にある社会や経済の諸現象を推測・把握し、実務的な課題解決や意思決定に活用することが目的となります。							
到達目標							
①ビジネスデータ分析の基本であるExcel関数の機能と活用方法について理解します。 ②代表的なデータ分析方法である「ABC分析」や「Zチャート」を利用し、重点管理項目や売上傾向の推移予測を行えるようになります。 ③その他、ゴールシークやレーダーチャート等の操作方法を学び、業務効率化やプレゼンテーションがおこなえる能力を身に付けます。							
教育方法等							
授業概要	PCを活用した実践的な授業を行います。各回ごとに実在する企業のIR情報や様々なデータベースを用いながらデータの収集・加工・分析を行います。データ分析を行うことでその背後にある市場動向や企業の経営戦略の評価を行い、経営戦略の策定や具体的な改善策について議論を進めます。						
注意点	PCを利用した授業となりますので、各授業内で作成したデータの保存・管理に十分注意してください。また、関連教材については全て配布資料にて行いますので、配布資料の紛失等がないよう資料管理をしてください。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	30%	期末試験（筆記・レポート等）の結果により成績評価を行います。				
	小テスト	20%	授業内において中間的な理解度確認のために実施します。				
	レポート	0%					
	成果発表表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	50%	授業中における出欠席状況と参加積極性(授業態度)によって評価します。				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	イントロダクション			授業目標と授業スケジュールを確認し、Excelの基本操作確認、関数の活用方法を習得します。			
2回	データ収集			e-Statを使用した統計データ検索と収集、Excelを活用した表作成練習を行い、実践的なデータ収集方法を習得します。			
3回	データ収集、パレート図の作成①			80:20の法則について理解し、パレート図の作成方法を習得します。			
4回	パレート図の作成②			パレート図作成からABC分析への移行方法を習得します。			
5回	パレート図の作成③			ABC分析に必要なデータ加工方法を理解します。			
6回	Zチャートの作成①			Zチャート作成練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
7回	Zチャートの作成②			Zチャート分析練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
8回	Zチャートの作成③			Zチャート応用練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
9回	ゴールシーク①			ゴールシークに必要なデータ入力を含めた基本操作を習得します。			
10回	ゴールシーク②			ゴールシーク機能の応用操作練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
11回	バブルチャート①			バブルチャート作成に必要なデータ入力を含めた基本操作を習得します。			
12回	バブルチャート②			バブルチャート作成の応用練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
13回	レーダーチャート①			レーダーチャート作成に必要なデータ入力を含めた基本操作練習を習得します。			
14回	レーダーチャート②			レーダーチャート作成の応用練習を通して、具体的なデータ処理方法を習得します。			
15回	分析方法復習、期末試験説明			授業内で学習した各データ分析方法の総括を行い、期末試験に向けた準備を進めます。			